

# 管内町村長 この1年 大樹



伏見悦夫町長

「うれしかった・楽しかった・感激した」と

①天皇皇后陛下下行幸啓  
9月に札幌市で開催された第16回国際顕微鏡学会記念式典にご臨席後、道内各視察。大樹町にもお寄りいただいた。親王殿下のお誕生日慶事も重なり、町民とともにお祝いご歓迎申し上げることができました。

②トリノ五輪で杉森輝大選手活躍

町初のオリンピック選手の杉森選手が、トリノ五輪スケート男子千五百斤に出場し、日本選手最高記録を出し活躍。深夜にもかかわらず多く

## 航空宇宙開発が加速

## 高校再編計画に揺れた

の町民と大型クリーンで応援することができた。

③航空宇宙開発が加速

9月にM-Vロケットで打ち上げられた道産子衛星「H-I-T-S-A-T」は、順調に周

回軌道回るなど打ち上げは成功。農業用小型衛星「大樹」

の開発へ大きく前進。道産口

ケット「CAMUI(カムイ)」も打ち上げに成功し、

事業化へ向けて進んだ。航空

宇宙の話題が多い年だった。

④地場産品の価値の見直し

地産の牛乳を使って24時間

間チーズ作りを企画したほ

か、前浜で捕れるサケのプラ

ンド化を目指すし、特に上質の

ものを「樹煙土(きまつち)」として販売。地場産品の価値を見直すことができた。

【残念・悔しい・腹立たしかったこと】

①高校再編

道の高校再編計画に地域が

揺れた。伝統ある地元高校を

何とでも守り、教育機会を

平等確保と地域文化の核を活

性化した。

②地方交付税の減額

行財政改革をたゆまず続け

ているが、新型交付税が地方

切り捨てとなる不安がぬえ

ない。

③いじめが多発

いじめが原因で自殺する子

供が後を絶たない。学校や教育委員会の対応が不適切な事例も多かった。生徒、教師、親、地域が連携していじめをなくしたい。

【来年への抱負・期待】

来年は亥(イ)年。猪突(ち

よと)猛進。前進あるのみ。航空宇宙関連では、大気

球観測、航空機エンジンなど

の試験開発を予定。財政が敵

しい中だが、待望の大樹小学

校改築に着工したい。

町民の声を力を集結して難

局を乗り越え、小さくてもキラ

リと光る町にしていきたい。



打ち上げ実験に成功した「CAMUIハイブリッドロケット」(9月23日)